

令和7年7月20日執行

参議院岐阜県選挙区選出議員選挙公報

この公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷して作成したものです。

岐阜県選挙管理委員会

- 食料品の消費税、一時0%に減税
- 所得に応じた「給付付き税額控除」(消費税還付制度)の導入
- ガソリン税暫定税率の廃止
- 自動車関係諸税の軽減と簡素化
- 物価上昇を超える、働きに見合った賃金水準の引き上げ
- 「130万円の壁」を埋める、就労支援給付制度の導入



本気の政治改革。熟議の国会をリードする参議院へ

- 企業・団体献金の全面禁止
- 国會議員定数を2割削減
- 参議院選挙区の「合区」解消、都道府県代表として「最小定数1」を固定化

医療・福祉・介護の現場で働く人の待遇改善

日常生活や物流、観光を便利に

- 通勤・通学時間帯の混雑、渋滞の緩和
- バリアフリー、多言語対応のまちづくり
- 岐阜県を中心としたインフラ整備
- 誰もが安心して暮らせる公共交通の整備

- 職員の賃金引き上げ、負担軽減
- キャリアアップ、スキルアップの支援
- 離職ゼロに向けた取り組みの強化



学歴
1987年 3月
1990年 3月
1990年 4月
1998年 11月
2017年 11月
2025年 3月

岐阜市立伊奈波中学校卒業
岐阜県立岐山高等学校卒業(第30期)
岐阜大学教育学部入学
岐阜一般労働組合専従(現:書記長)
連合岐阜・岐阜地域協議会議長
立憲民主党岐阜県参議院選挙区第1総支部長(現職)

職歴
2017年 11月
2025年 3月

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

1 減税で負担軽減!! 手取りを増やし家計を守る

私の
政策目標



立憲民主党

2 氷河期世代問題は政治主導で解決

- 低年金状態を補完する制度の設計
- 職業訓練、正規雇用のほか、創業や就農などへの支援
- 生活再建のため、一時金給付の検討

3 中小企業の成長は日本経済の成長

- 創業からの物心両面の経営支援
- インボイス制度の早期廃止
- 納税者権利憲章、関連法の早期制定
- 「下請けいじめ」の根絶
- 中小企業の社会保険料負担軽減
- 起業家教育の実施、充実

服部まなぶの活動情報は
こちらから▶



立憲民主党
公認

はつとり

服部まなぶ
54歳

一人ひとりの幸せをカタチに。自民党公認 全力! 若井あつこのお約束



郷土を守る!

- 物価高から国民の暮らしを守る!
- 度重なる災害から国民の生命と財産を守る!
- 医療福祉の充実で国民の命を守る!
- 地域企業を支援し国民の雇用を守る!
- 若者や女性が持てる力を発揮できる風土を創り、東京一極集中から地方を守る!

未来を創る!

- 多様性を認め合える全員参加型社会を創る!
- 農林畜水産業の消費拡大とブランド化で未来を創る!
- 交通ネットワークの機能を強化し地域の発展を創る!
- 中小企業・小規模事業者の「稼ぐ力」を強化し地域経済の活力を創る!
- きめ細やかな子ども・子育て支援で日本の未来を創る!

世界を翔る!

- 文化・芸術・スポーツ分野でグローバル人材を育成して世界を翔る!
- 魅力的な地域資源を活かした観光地域づくりで世界を翔る!
- 次世代産業への投資と、スタートアップの創出支援で世界を翔る!
- 地場産業・伝統産業を守り販路拡大・開拓で世界を翔る!
- 教育大国を実現する質の高い教育インフラ構築で世界を翔る!

活動の様子をチェック!

公式HP



LINE



若井あつこ
わかい

若井あつこプロフィール

略歴
1971年 9月12日 岐阜県岐阜市に生まれる
1992年 近畿大学短期大学部 卒業
2003年 岐阜県民栄誉大賞 受賞

2004年 世界空手道選手権 4連覇達成【ギネス世界記録認定】
全日本空手道選手権 8連覇達成
2015年 岐阜県議会議員選挙 初当選(以後3期連続当選)

主な役職

■ 自由民主党 岐阜県連 女性局長
■ 岐阜県議会 総務委員会・農林委員会・厚生環境委員会委員長、岐阜県監査委員
■ (公財)岐阜県スポーツ協会 理事
■ 岐阜県知的障がい者サッカー連盟 会長
■ 岐阜県ジュニアソフトボール協会 会長

消費税は緊急に5%、そして廃止をめざします。インボイスは廃止。

1. 消費税の廃止めざし、5%に緊急減税
2. 暮らし優先の政治に変えます
3. “アメリカ言いなり”政治をあらためる
4. 気候危機打開へ正面から取り組む政治に
5. ジェンダー平等、個人の尊厳と人権を尊重
6. 金権腐敗政治を正し、企業・団体献金を禁止

比例代表は 日本共産党 とお書きください

「財界中心」から「暮らし優先」に

- 富裕層と大企業のもうけに課税し、大軍拡の中止で、国民のための財源をつくる
- 物価高騰を上回る賃上げと労働時間の短縮を
- 米の安定供給、国の責任で増産し農業を守る
- 「年金削減制度」をやめ、医療・介護の充実を

アメリカいいなり「トランプ関税」は撤廃

- 不当な関税も大軍拡も、きっぱり反対
- 必要なのは、憲法9条を生かした平和外交



- 1976年生まれ
- 大垣市在住
- 中京大学社会学部 卒業
- 営業マンをしながら在学中に結成したバンドでプロをめざす
- 会社員を経て2020年から日本共産党の専従
- 現在 岐阜県委員
党西濃地区副委員長

日本共産党

三尾圭司
み
お

け
い

49歳
じ

日本共産党 HP



私は、未来のために、子どもたちのために、平和と暮らし、岐阜県の自然環境を守りたいと願っています。

<リニア中央新幹線建設の見直し><木曽川水系連絡導水路計画の中止><高山市荘川の産廃処分場計画の中止>など、環境破壊とムダづかいを改めさせます。身近なみなさんの要求をしっかり受け止め、平和と暮らしを守る政策をかけてたたかいます。どうか、三尾圭司と日本共産党をよろしくお願いします。



令和7年7月20日執行

参議院岐阜県選挙区選出議員選挙公報

この公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷して作成したものです。

岐阜県選挙管理委員会

子育てをしながら世界を飛び回った母
国の機関や国政にも提言する行動派

伊藤あゆみ

裁判ウオッチャー

@itoami3

女性の

“社会進出”

<過去の実績>

国内線フライトでは多くのVIPライドの主客室乗務員

大手航空会社で初の経理部経験者としてコロナ下資金貸入への助言、
経費削減策、增收策を々々提案。国土交通省、運輸省、総務省への
意見提案。社内就業規則大幅改定を労働組合と一緒にコロナ下を乗り切った。

- ・ワーキング制度導入
- ・公職選挙法改正
- ・政治資金・企業献金廃止
- ・会計検査院の機能強化
- ・裁判所・裁判官審査の見直し
- ・衣・食・住の教育をより充実
- ・自給自足率アップ
- ・竹博記を多くの学生に!

- 一 女性の社会進出
- 二 政治の不透明なお金を見直す
- 三 若い世代と語り合い教育の見直し
- 四 障がいのある方達とまじわりを
- 五 犯罪の少ない安全な町づくり
- 六 国家機関の不正をなくす

令和六年公約に引き続き
大手航空会社にて 国内国際の客室乗務員、
経理室あわせて三十年勤務
岐阜県二区衆議院議員立候補
東京都豊島区在中



△経歴△

岐阜県 安八郡神戸中学校

大垣東高等学校

大妻女子大学 短期大学部卒

無所属 伊藤あゆみ

大垣市はじめ西濃地域の宣伝(スライム、メキシコ等)
安八郡神戸町 子供向け職業紹介講座
司話を勉強する会(ニコニコ会)

2枚目の投票用紙



NHK受信料を不払いする
NHKをぶつ壊す！

NHK党コールセンター お気軽にお電話ください

03-3696-0750

日本国民を守るために、NHK受信料は無料なのに、
年金受給者にはNHK受信料が請求されます。
これがっておかしくないですか？

日本国民を守るために、NHK受信料は無料なのに、
年金受給者にはNHK受信料が請求されます。
これがっておかしくないですか？

日本国民を守るために、NHK受信料は無料なのに、
年金受給者にはNHK受信料が請求されます。
これがっておかしくないですか？

トランプ
移民政策に賛成する党です。



NHK党 小池裕之

トランプ
移民政策に賛成する党です。

大統領の

日本人ファースト 参政党

“3つの柱と9の政策”

これ以上、日本を壊すな！

詳しい参政党の政策はこちら！▶



1 日本人を豊かにする ～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”よりも、まず減税

国民負担率を上限35%に抑え、減税と社会保険料削減で給料の2/3は手取りで残す。

2 “勝つ産業”で日本再興

人工知能・製造業（自動車など）・サブカルチャーを重点政策「三本の矢」として支援する。

3 行き過ぎた 外国人受け入れに反対

日本は日本人で支える国。移民の課題は「外国人総合政策」で一括して取り組む。

2 日本人を守り抜く ～食と健康・一次産業～

4 米の確保と食の安全

食料自給率100%、食品表示法の改善、オーガニック給食を推進する。

5 GoToトラベルで医療費削減

健康で医療費削減に協力した高齢者は国内旅行券を配布し

外国人に依存しない観光業に再構築する。

6 金儲け医療・WHO パンデミック条約に反対

医薬品業界や各国の利権が絡むWHO主導の新型感染症対策を見直す。

3 日本人を育む ～教育・人づくり～

7 偏差値重視の管理教育を廃止

偏差値重視の管理教育から“愛と勇気を育む”人格形成教育に変える。

8 子供一人につき月10万円

安心して子育てできる経済支援。0~15歳に月10万円の

教育給付金を支給する。

9 憲法づくりで政治に哲学を

参政党の憲法草案はこちら▶



参政党公認
40歳

せおえいじ

参政党
SANSEITO

比例も参政党へ

せお
えいじ
プロフィール

香川大学大学院 工学研究科修了 介護職員/岐阜県大垣市在住。元電子部品技術者。その後ご縁があり、現在介護職。2023年春 大垣市議選、2024年秋 衆院選(兵庫2区)を経験。豊かな未来を子どもたちに。子どもは宝物。そんな子どもたちの教育を有意義なものに変えていきたく、邁進して参ります。